

[71] 経済論究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/3077334>

出版情報：経済論究. 71, 1988-07-27. 九州大学大学院経済学会
バージョン：
権利関係：

前号目次 (第70号)

1988年3月発行

- CAPと西ドイツの対応……………北 崎 浩 嗣…………(1)
- ネップ移行期におけるソビエト簿記理論の歴史的
特質—ガラガン教授の所説を中心として—……………齊 藤 久美子…………(27)
- 「流通必要貨幣量」と貨幣資本蓄積……………鳥 井 鋼 生…………(61)
- インフォーマティブな事前分布を用いた Gradual
Switching Regression Model の分析とその応用
……………長 崎 健 一…………(83)
- 13世紀末ブリュージュの会計簿について……………平 嶋 照 子…………(99)
- 企業とユニオンの協力関係について……………福 澤 勝 彦…………(131)
- 政府の財源と計量分析……………藤 本 浩 明…………(143)
- 遺産行動と公債政策
—公債中立性命題の再検討—……………前 田 純 一…………(159)
- 商業資本の排除と独占価格維持……………宮 崎 卓 朗…………(177)
- 「単純再生産」論と蓄積 (I)……………諸 泉 俊 介…………(201)
- 会計士監査の形成
—フランス会計監査役の場合—……………吉 見 宏…………(225)